

2016年11月30日

草の根・人間の安全保障無償資金協力（スリナム）  
ニケーレ地区献血ルーム建設計画プロジェクト署名式

11月24日、スリナム共和国の首都パラマリボ市のスリナム赤十字社本部にて、草の根・人間の安全保障無償資金協力案件「ニケーレ地区献血ルーム建設計画」の署名式が行われました。被供与団体であるスリナム赤十字社は、日本政府から供与額83,050米ドルの無償資金を受け取り、スリナム国内における血液製剤の供給を増やすことを目的に、ニケーレにおいて国内で2か所目となる献血ルームの設置を行います。

本式典は、在スリナム日本国大使館（在トリニダード・トバゴ日本国大使館が兼轄）の岡田光彦大使及びスリナム赤十字社のマリーヤ・ナーレンドープ代表をはじめ、ヒューゴ・ブロメット元在スリナム日本国名誉総領事、ニケーレ病院のルヴェン・スイドゥ看護長、スリナム赤十字社血液銀行のマリア・チョンアロイ代表並びにスリナム赤十字社関係者の出席のもと開催されました。

岡田大使は、挨拶の中で、スリナム赤十字社がこれまでも国内で唯一血液事業を実施してきた経緯や、本事業によりさらに多くの献血協力の受付が可能となり、スリナム全国において血液製剤の供給が増えることにふれ、ニケーレ地区での新しい献血ルーム設置が、各医療機関への安定した血液製剤の供給につながり、病气やけがの治療などで輸血を必要とする人々を救うための支援に役立てられることを期待する旨述べました。

日本国政府は、今後とも両国の友好関係と相互理解を深めていくため、様々な分野でスリナム共和国に対する開発支援を実施していきたいと考えています。

(了)



お問い合わせ  
在トリニダード・トバゴ日本国大使館 経済・開発協力班  
Tel: (868)-628-5991/3 Ext. 219  
E-mail: ecocoop@po.mofa.go.jp